

県肝疾患診療連携拠点病院
山口大学医学部附属病院 肝疾患センター主催

肝疾患コーディネーター研修会&交流会 開催報告

山口大学医学部附属病院
肝疾患センター事務局
海田里菜

この度、平成26年2月15日（土）にANAクラウンプラザホテル宇部にて、山口大学医学部附属病院肝疾患センター主催で、肝疾患コーディネーターを対象とした、肝疾患コーディネーター研修会&交流会を開催し、48名の方々が受講されました。

「研修会」

本院の日高医師（肝疾患センター）が「C型肝炎の最新情報～新たな治療方法～」について、高砂MSW（医事課診療連携室）が「肝炎治療費助成制度について～院内MSWの立場から～」、有富栄養士（栄養治療部）が、「肝疾患患者への栄養指導」、中野看護師（山口県肝疾患コーディネーター、1病棟10階西）が、「全国肝疾患拠点病院における看護師の役割について」と題し、それぞれの取り組みについて講演して頂きました。

「交流会」

引き続き本院の大元看護師（山口県肝疾患コーディネーター、1病棟10階西）から「コーディネーター活動事前アンケート報告」について報告が行われた後、6つのグループに分かれて、各グループ毎に①現在活動していること②コーディネーターとしての個人で活動したいこと③コーディネーターが集団（県や地域）として今後活動したいことについてグループディスカッションを行いました。

その後の発表では、活発な意見があり、今後の活動の第一歩となりました。

最後に本院の日高医師からコーディネーター活動の趣旨について説明があり、大変有意義な会となり無事終了することが出来ました。

《研修会風景》



《交流会風景》

